

報道関係 各位

2024年10月25日

サラエナジー株式会社

～地域における脱炭素社会の実現を目指して～

豊橋市保健所・保健センター PPA 事業による自家消費型太陽光発電供給開始

サラエナジー株式会社(本社：愛知県豊橋市、代表取締役社長：鈴木 敬太郎、以下「当社」)は、豊橋市（以下「同市」)の公募型プロポーザルによる実施事業者を選定され、同市の「豊橋市保健所・保健センター」に太陽光発電設備及び蓄電池の設置を進めておりましたが、このたび設置を完了し、2024年10月28日に電力供給を開始いたします。

本事業は、当社が「豊橋市保健所・保健センター」に太陽光発電設備（162kW）及び蓄電池（容量16.4kWh）を設置するとともに、エネルギーマネジメントシステムによる運用、保守管理などを一貫して実施するものです。当社は運用開始から20年間の維持管理を行い、事業期間終了後は設備を同市に無償譲渡します。

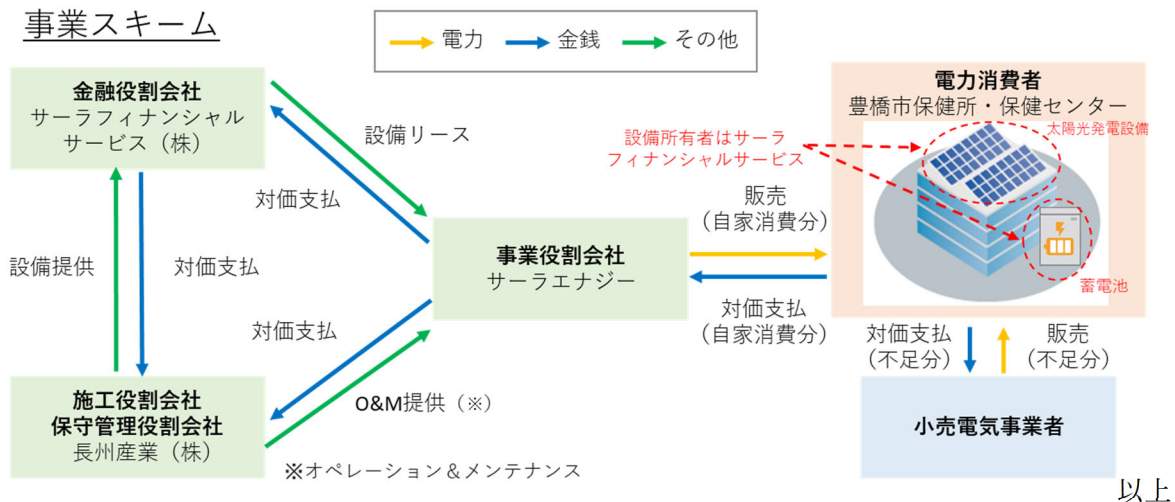
本事業では、発電した電力を「豊橋市保健所・保健センター」で自家消費するとともに余剰分を蓄電池に充電し、夜間や雨天時に有効活用することで、年間約74トンの二酸化炭素排出量の削減を見込みます。さらに、停電時には太陽光発電設備と蓄電池を非常用電源として活用し、特定の照明やコンセントなどへ電力を供給します。

当社は、サラグループの総合力を活かして豊橋市の目指す「ゼロカーボンシティとよはし」実現をサポートするとともに、今後も太陽光発電や蓄電池などの分散型エネルギーリソースを活用したカーボンニュートラルの推進をサポートしてまいります。

* PPA（Power Purchase Agreement：電力購入契約）

設備設置事業者（PPA 事業者）が施設に太陽光発電設備を設置し、施設側は設備で発電した電気を購入する契約のこと。第三者所有モデルや屋根貸し自家消費型モデルとも呼ばれ、施設所有者は設備を所有しないため、初期費用の負担や設備の維持管理をすることなく、再生可能エネルギーの電気を使用することが可能となります。

事業スキーム



以上

----- 本件に関するお問合せ先 -----

サラエナジー株式会社 総務グループ TEL/0532-51-1220

(ご参考) 設備の設置状況

豊橋市保健所・保健センター (豊橋市中野町字中原 100)



太陽光発電設備 (162kW)



蓄電池 (容量 16.4kWh)

